

第三学年菊組 外国語活動指導案

指導者 木庭 健人

単元 I like blue. すきなものをつたえよう

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、外国語で挨拶をしたり、相手の気持ちを尋ねたり答えたりすることや、1から20までの数の言い方、数の尋ね方を英語で表現することができるようになってきている。しかし、英語で自分の思いを伝えた満足感や達成感を味わうような経験をすることができていない。そこで、身の回りのものについて、自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、自分の好みについて伝えたり、相手の好みについて尋ねたりするコミュニケーションを図る楽しさを体験することができるようにする。このことは、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどを表現することを通して、自分のことや身近で簡単な事柄について、相手に配慮しながら伝え合うことができる子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、第3学年で果物や野菜など、自分の身の回りの物の数を数えるといった基本的な表現を使った活動に慣れ親しみながら学習してきている。本単元では、これらの上に立って、自分が好きと感じるもの（色、食べ物、スポーツ）について、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現を使って、相手と詳しく伝え合うことができるようにする。このことは、第4学年の世界の様々な挨拶を知り、相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う学習へ、第5学年の互いのことをよく知るために、好きなもの、もっているものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、尋ねたり答えたりして伝え合う学習へと発展していく。
- 本単元の指導に当たっては、“I (don't) like ~.”を使って、自分の好みを伝えたり、“Do you like ~?”“Yes, I do.”“No, I don't.”を使って、好きかどうか尋ねたり、答えたりすることができるようにする。特に本時指導に当たっては、まず、導入段階では、HRTとALTのSmall Talkを聞き、“Do you like ~?”を用いて友達も好きかどうかを尋ねるというめあてをつかむことができるようにする。次に、展開段階では、チャンツをしたり、伝えたい内容をワードボックスを使って整理したりして、英語で好きなものを尋ねることができるようにする。最後に、終末段階では、本時のコミュニケーションについて言語面と内容面で振り返り、伝え合ったよさを実感できるようにする。

目標

- 1 “I (don't) like ~.”といった表現を使って自分の好みを友達と伝え合い、“Do you like ~?”“Yes, I do.”“No, I don't.”といった表現を使って好きかどうかを尋ね、互いのことをよく知ることを楽しむことができるようにする。
- 2 自分の好きなものを友達に伝えるために、身近で簡単な事柄について好みを表す基本的な表現に付け加えて、好きかどうか尋ねる表現も使って、自分の好きなものについて詳しく相手に伝える自己紹介ができるようにする。
- 3 自分の好きなものを知ってもらうために、自分の好みを交えて英語で自己紹介をすることに関心をもち、自分の気持ちがしっかりと相手に伝わるまで、粘り強く相手とコミュニケーションを図ろうとし続ける態度を育てる。

計画（4時間）

- 1 友達について知りたいという課題意識をもたせ、英語で自己紹介するという単元のめあてをもたせる。——1
- 2 色、食べ物、スポーツについて、好みを伝えたり、好きかどうか尋ね合ったりする表現に慣れさせる。——2
(1) 好みを表す表現について-----① (2) 好みを伝えるやり取りについて-----①本時
- 3 本単元で使えるようになった表現や語句を用いて自己紹介させ、成長と気付きを実感させる。—————1

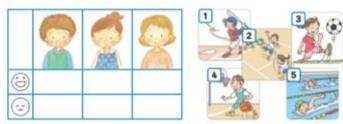
- 主眼**
- 1 好きな色、食べ物、スポーツについて、自分のことを知ってもらうために“I like ~.”で伝え、相手のことを知るために“Do you like?”で尋ねるやり取りをして、英語で好みを伝え合うことを楽しむことができるようにする。
 - 2 自分の好きなものと相手の好きなものが同じかどうかを尋ねる場面において、お互いのことをより詳しく知るために、友達の好きなものを予想したり、やり取りの見通しをもったりして尋ねることができるようにする。

準備 デジタル教科書、学習者用端末、ワークシート

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 HRT と ALT の Small Talk を聞き、自分の好きなものを伝えて、友達も好きか尋ねるといふめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【HRT と ALT の Small Talk】</p> <p>A: Hello. My name is Olivia.</p> <p>I like blue. I like tonkatsu.</p> <p>I like badminton.</p> <p><u>Do you like badminton?</u></p> <p>H: Yes, I do. (No, I don't.)</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・英語で色や食べ物、スポーツについて話している。 ・“Do you like ~?”を使って尋ねている。 ・尋ねたら、相手も好きかどうか知ることができる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分の好きなものを伝え、友達も好きか尋ねよう。</p> </div>	<p>○ 自分の好きなものが友達と同じか尋ね合うというめあてをつかませるために、「HRTとALTのSmall Talkのように尋ねると何が分かるか」と発問する。</p>
展開	<p>2 「自分の好きなものを伝え、友達も同じか尋ね合う」場面想定して、何をどのように伝えたいか考え、準備をする。</p> <p>(1) 自分が好きなことの言い方や尋ねる言い方を確認し、友達と伝え合う見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【“Do you like ~?”チャンツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Do you like soccer? ・ Yes, I do. ・ Do you like swimming? ・ No, I don't. </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【伝えたい内容の整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな色、食べ物、スポーツを伝える順番の選択。 ・尋ねるのは一回だけ。 </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・順番を変えて、好きな食べ物を最後に伝えるようにしたよ。 ・自分と好きな食べ物が一緒だと思うから、尋ねてみよう。 </div> <p>(2) “Do you like ~?”を使い、友達と好きなものを伝え合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【伝え合う活動①】</p> <p>A: I like red.</p> <p>I like baseball.</p> <p>I like ramen.</p> <p><u>Do you like ramen?</u></p> <p>B: Yes, I do.</p> <p>(No, I don't.)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【伝え合う活動②】</p> <p>A: I like red. <u>Do you like red?</u></p> <p>B: Yes, I do. (A: Me too.)</p> <p>A: I like baseball.</p> <p><u>Do you like baseball?</u></p> <p>B: Yes, I do. (A: Me too.)</p> <p>A: I like ramen. <u>Do you like ramen?</u></p> <p>B: No, I don't. I like udon.</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【HRT と ALT のやり取り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“Me too.”で反応する。 ・尋ねる表現を何度も使う。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・何度も聞くと、よりくわしく相手のことが分かる。 ・英語が伝わると楽しい。 </div> </div>	<p>○ 好きなものを伝えたり尋ねたりする英語表現を使わせるために、チャンツを通して、英語表現を繰り返し発話させる活動と、ロイロノートのワードボックスにある単語から自分に必要なものを選び、音声を聞く活動を位置付ける。</p> <p>○ 好きなものを伝え、好きかどうか尋ねた成果や課題を実感し、よりよいコミュニケーションへの見通しをもたせるために、“Do you like ~?”で何度も尋ねているペアや“No, I don't.”の後に英語表現を付け足しているペアを動画で撮影して、その動画を基に全体で中間評価をする場を設定する。</p>
終末	<p>3 本時のコミュニケーションについて振り返り、楽しく伝え合うことができたことを実感する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【振り返り】</p> <p>言語面：“Do you like?”を使って、何度も尋ねると相手のことを詳しく知ることができると分かった。</p> <p>内容面：自分の好きなものが詳しく伝わった気がする。</p> <p>友達も自分と同じものが好きだと分かって嬉しい。</p> </div>	<p>○ 本時で体験したコミュニケーションの楽しさを実感させるために、言語面と内容面で振り返らせ、全体で交流する場を設定する。</p>

本単元の構成

配時	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
45	<p>1 HRT の Small Talk を聞き、色、食べ物、スポーツの好みを表す表現を使って自己紹介をするという単元のめあてについて話し合った後、世界の子供と虹を比べたり、色の歌や色を当てるゲームに取り組んだりして、色や好みを表す表現を聞いたり発話したりする。</p> <div data-bbox="240 461 608 757" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【HRT の Small Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Hello. ・ My name is Kento. ・ I like pink. ・ I like dodgeball. ・ I don't like tennis. ・ I like sushi. ・ Thank you. </div> <div data-bbox="628 461 995 757" style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 好きなものや嫌いなものを英語で話しているね。 ・ 英語で色と食べ物とスポーツが言えるようになりたい。 ・ “like”や“don't like”を使って自己紹介を試してみたいな。 </div> <div data-bbox="240 779 995 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>自分の好きなものや嫌いなものについて、英語で自己紹介をしよう。</p> </div> <div data-bbox="240 846 608 1077" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【虹を描いて比べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の思う色で虹を描く。 ・ 世界の子供が、“I like ~.”と確認しながら虹を描く様子を視聴し、自分と比べる。 </div> <div data-bbox="628 846 995 1077" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【シャッフルゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HRT が黒板の絵カードを英語で発音しながら裏返し、その後シャッフルする。 ・ 児童が順番に答えていく。 </div> <div data-bbox="240 1093 608 1272" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【好きな色チャンツ】</p> <p>Blue, blue, I like blue. Pink, pink, I like pink. Red, red, I like red. Wow! Beautiful.</p> </div> <div data-bbox="628 1093 995 1272" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【人物と好きな色を結ぶ】</p> <p>“I like ~(色).”を聴き取る。</p>  </div> <div data-bbox="240 1288 995 1384" style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 何度も色の英語を聞いたり、言ったりすることができたよ。 ・好きな色について、英語を使って友達と話してみたいな。 </div> <p>2 好みを伝えたり、好きかどうか尋ねたりする表現に慣れる。</p>	<p>○ 本単元の体験的な活動に必然性をもたせるために、学級編成によりあまりよく知らない友達がいるという実態から、もっと友達のことを知りたいし、友達に自分のことを伝えたいという課題意識と、まだよく知り合うことができていないALTの先生に自己紹介をして自分のことを伝えたいという課題意識をもたせる発問をする。</p>
45	<p>○ 好きかそうでないか予想したり、カードを基に発話するゲームに取り組んだりして、色、スポーツ、食べ物の好みを表す表現を知る。</p> <div data-bbox="240 1512 608 1697" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【HRT が好きか嫌いか考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I like kinoko no yama? ・ I don't like kinoko no yama? ・ I don't like kinoko no yama. </div> <div data-bbox="628 1512 995 1697" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【好きかそうでないか聞く】</p>  </div> <div data-bbox="240 1713 608 1854" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【好きなスポーツチャンツ】</p> <p>I like soccer. I like dodgeball. Ummm, I don't like baseball.</p> </div> <div data-bbox="628 1713 995 1854" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【好きなものを伝える】</p> <p>自分の好きな色、スポーツ、食べ物を一つずつ決め、伝える。</p> </div> <div data-bbox="240 1870 608 2056" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【カードデスティニーゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二人組で、絵カードを分けて持ち、カードが発話されたら、“I (don't) like ~.”と言う。 </div> <div data-bbox="628 1870 995 2056" style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で色と食べ物とスポーツを言うことができ楽しい。 ・ “like”や“don't like”で好きなものや嫌いなものを言える。 </div>	<p>○ 好き嫌いを伝える表現に慣れさせた上でコミュニケーションを行わせるために、チャンツやゲームで“I like ~.”や“I don't like?”を使って発話する活動を豊富に位置付ける。</p>

45
本時

○ 「自分の好きなものを伝え、友達も同じか尋ね合う」場面で、伝えたいことを整理し、“Do you like ~?”を用いて尋ねる。

【HRT と ALT の Small Talk】

A: Hello. My name is Olivia.

I like pink. I like sushi.

I like dodgeball.

Do you like dodgeball?

H: Yes, I do. (No, I don't.)

- ・英語で色と食べ物とスポーツを話している。
- ・“Do you like ~?”を使って尋ねている。
- ・尋ねたら、相手も好きかどうか知ることができる。

【“Do you like ~?”チャンツ】

・ Do you like soccer? ・ Yes, I do.

・ Do you like swimming?

・ No, I don't.

【伝えたい内容の整理】

・好きな色、食べ物、スポーツを伝える順番の選択。

・尋ねるのは一回だけ。

【伝え合う活動①】

A: I like baseball. I like blue. I like ramen. Do you like ramen?

B: Yes, I do. (No, I don't.)

【HRT と ALT のやり取り】

・ “Me too.”で反応する。 ・ 尋ねる表現を何度も使う。

・ “No, I don't.”の後に英語表現を付け足す。

【伝え合う活動②】

A: I like blue. Do you like blue? B: Yes, I do. A: Me too.

A: I like baseball. Do you like baseball? B: Yes, I do. A: Me too.

A: I like ramen. Do you like ramen? B: No, I don't. I like udon.

- ・友達に好きなものを伝えて一緒だったら嬉しいし、一緒じゃなくても友達のことが分かるから尋ねると楽しい気持ちになる。
- ・自分の好きなものと相手の好きなものが同じときは、“Me too.”を使って反応することができるのと分かった。

45 3 本単元で使えるようになった表現や語句を用いて、全体の前で自己紹介をして、これまでのコミュニケーションを振り返る。

【好みの伝え方】

伝えるための表現

- ・ I like ~.
- ・ I don't like ~.

伝える内容

・色 ・食べ物 ・スポーツ

【自己紹介】

- ・ Hello. ・ My name is Ren.
- ・ I like yellow and green.
- ・ I like strawberries.
- ・ I don't like tomatoes.
- ・ I like swimming. ・ Thank you.

【コミュニケーションの評価】

- ・英語を用いて友達と伝え合うことができたこと
- ・英語の語句や表現について気付いたこと

- ・自分の好み友達や先生に伝わるように自己紹介をすることができて楽しかった。
- ・“I like”や“I don't like”で好みを伝えることができる。

○ 自分の好きなものを相手に伝えた後に、“Do you like ~?”を用いて尋ねる表現を使うよさを実感させるために、好きかどうか尋ねる英語表現を使って、友達とよりよくコミュニケーションを取ることができているペアをモデルとして中間評価をする場を設定する。

○ 友達とコミュニケーションを体験してきた楽しさを味わわせるために、自己紹介をする活動の設定と、本単元のコミュニケーションを振り返る視点を提示する。

